2022年3月期 第3四半期決算説明資料

2022年2月14日

株式会社HCSホールディングス

証券コード: 4200 東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)

1 2022年3月期第3四半期決算概要

- 2 2022年3月期業績予想
- 3 配当方針
- 4 トピックス

当第3四半期連結累計 業績サマリー

- 第3四半期連結累計は前年同期比増収増益で推移
- 持分法適用関連会社である株式会社ラバブルマーケティンググループの上場に伴う第三 者割当増資により、持分変動利益52百万円を計上
- 四半期純利益は277百万円(同80.8%増)

単位:百万円

	21/3期	22/3期	前年	同期比
	3Q累計	3Q累計	増減額	増減率
売上高	3,497	3,540	42	1.2%
営業利益	285	308	22	8.0%
経常利益	310	349	39	12.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	153	277	124	80.8%
1株当たりの当期純利益	_円 銭 71.11	^円 銭 112.25	-	_

連結損益計算書

単位:百万円

	21/3期	22/3期		前年同期比		→±>西田
	3Q累計	3Q累計	売上比	増減額	増減率	主な要因
売上高	3,497	3,540	100.0%	42	1.2%	
売上原価	2,304	2,294	64.8%	1 0	▲ 0.4%	
売上総利益	1,193	1,245	35.2%	52	4.4%-	案件選別による案件の高収益化
販管費	907	937	26.5%	29	3.3%	
営業利益	285	308	8.7%	22	8.0%	
営業外収益	93	94	2.7%	1	1.4%	
営業外費用	68	53	1.5%	▲ 15	▲ 22.0% -	持分法投資損益の改善
経常利益	310	349	9.9%	39	12.6%	持分法適用関連会社である株式
特別利益	0	52	1.5%	52		会社ラバブルマーケティンググループの上場に伴う第三者割当
特別損失	0	2	0.1%	2	-	増資により、持分変動利益52百 万円を計上
親会社株主に帰属する 当期純利益	153	277	7.8%	124	80.8%	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\

連結貸借対照表

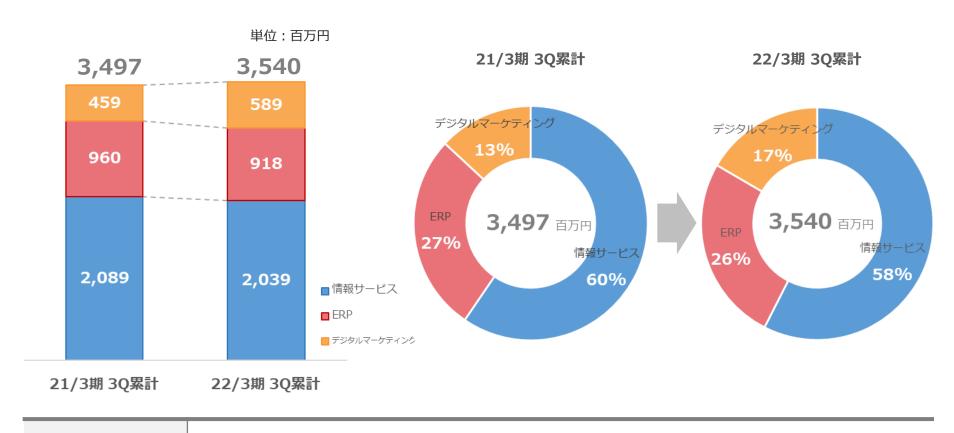
単位:百万円

	21/2世十	22/3期	前年度	末比	
	21/3期末	3Q末	増減額	増減率	主な要因
資産合計	4,067	4,628	560	10.0%	
流動資産	1,868	2,460	591	30.0%	公募による自己株式の処分及び当社
現金及び預金	1,050	1,674	624	60.0%	株式の売出しに関連した第三者割当 による新株式の発行等に伴い現金及
売掛金	739	704	▲ 35	0.0%	び預金が増加
仕掛品	8	6	▲ 2	▲ 30.0%	
その他	70	75	4	10.0%	持分法適用関連会社の上場に伴い投
固定資産	2,198	2,168	▲ 30	0.0%	資有価証券が増加した一方で建物 (純額)等が減少
負債合計	1,531	1,062	▲ 468	▲ 30.0%	・ 短期借入金及び未払法人税等が
流動負債	1,414	978	▲ 435	▲ 30.0%	減少
固定負債	117	84	▲ 33	▲ 30.0%	・ 長期借入金が減少
純資産合計	2,536	3,566	1029	40.0%	・ 新株式の発行等に伴い資本金及
負債純資産合計	4,067	4,628	561	10.0%	び資本剰余金が増加 ・ 自己株式が減少
自己資本比率	61.6	76.07	-	_	H D-1/V-TA//J #PA/

セグメント別売上高構成

セグメント別売上高

セグメント別売上高構成



概況

デジタルマーケティング事業が好調で前年同期より構成比が拡大

- 1 2022年3月期第3四半期決算概要
- 2 2022年3月期業績予想
- 3 配当方針
- 4 トピックス

2022年3月期 業績予想

業績予想

2021年11月10日に公表いたしました通期業績予想に変更はありません。

単位:百万円

	21/3期	22/3期			
	実績	前回予想 (8/13)	修正予想 (11/10)	増減額	増減率
売上高	4,758	5,054	5,054	-	-
営業利益	365	368	390	21	5.7%
経常利益	398	407	422	14	3.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	208	231	261	29	12.8%
1株当たりの当期純利益	_{円 銭} 96.30	_円 銭 94.33	_円 銭 103.41	-	-

※1株当たり当期純利益の予想数値につきましては、発表日現在において予想される期中平均株式数を用いて算出しております。

- 1 2022年3月期第3四半期決算概要
- 2 2022年3月期業績予想
- 3 配当方針
- 4 トピックス

配当方針

利益配分につきましては、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つと考えており、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としております。

2022年3月期期末の配当予想につきましては、2021年6月24日に1株当たり17円50銭と公表しておりましたが、最近の業績動向を踏まえ、株主の皆様の日頃のご支援に感謝の意を表し、期末配当を2022年6月下旬開催予定の第6回定時株主総会におきまして、1株当たり普通配当22円50銭を付議する予定であります。

これにより、中間配当を含めた2022年3月期の1株あたり年間配当金は25円となる予定であります。

配当予想の修正(増配)

年間配当金(修止削)					
22/3期	中間	期末 (予定)	合 (予定		

合計	2.50	17.50	20.00
普通配当	_	17.50	17.50
記念配当	2.50	_	2.50
		(7足)	(アル)



年間配当金(修正後)

22/3期	中間	期末 (予定)	合計 (予定)
記念配当	2.50	_	2.50
普通配当	_	22.50	22.50
合計	2.50	22.50	25.00

トピックス

持分法適用関連会社の上場

2021 年11 月17 日付、当社の持分法適用関連会社である株式会社ラバブルマーケティンググループは、東京証券取引所マザーズ市場 (新興企業向け市場) に上場いたしました。



(証券コード:9254)

<ご参考> 2021年12月27日 株式会社ラバブルマーケティンググループ 公開資料より

新市場区分「グロース市場」選択に関するお知らせ

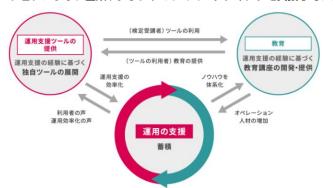
株式会社ラバブルマーケティンググループは、2021年12月21日に東京証券取引所マザーズ市場に株式上場することを条件として、同年12月15日開催の取締役会にて、2022年4月4日に移行が予定されている新市場区分として「グロース市場」を選択し申請することを決議しています。

この度マザーズに上場したことに伴い、改めて本件をお知らせいたします。 なお、2021年12月21日に東京証券取引所より「新市場区分における上場維持基準への適合状況に関する一次判定結果について」を受領し、新市場区分「グロース市場」の上場維持基準に適合していることを確認しております。

今後、東京証券取引所が定めるスケジュールに従い、新市場区分の選択申請に係る所定の手続きを進めてまいります。

SNSマーケティング事業

SNSマーケティング事業では、「SNSアカウント運用支援サービス」、「SaaS型のSNS運用支援ツールの開発・提供」、「人材教育サービス」の3つのソリューションにより、企業やブランドのSNSマーケティングを支援しています。



マーケティングオートメーション事業

当社グループの株式会社24-7は、マーケティングオートメーションツール(MA)、営業支援システム(SFA)、顧客管理システム(CRM)の3つのクラウドサービスを用いて、顧客の経営課題に沿った戦略策定やプロセスの設計、最適なテクノロジーの選定、運用サポートまでをワンストップで支援しています。



株式会社ラバブルマーケティンググループ HP等より

IRに関するお問い合わせ先

株式会社HCSホールディングス

〒135-0016

東京都江東区東陽二丁目4番38号 東陽町H.C.S.ビル

TEL: 03-5690-9435 FAX: 03-5690-0081

HP: https://www.hcs-hd.co.jp/

E-mail: hp_contact_ir@hcs-hd.co.jp

■注意事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。 また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。